プロセス1 情報を得る(知る) 【行動計画P. 3~4】

項目	事業名	担当課	(1)令和4年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	の相手事業の評価	効果又は理由(改善策)		目標値	
			-5/10.7 [①~⑦	7 7 7 7 7 1	//////////////////////////////////////	(H27)	(R4)	(R4)
(1)「協働のまちづく り」情報の収集・発信	協働のまちづくりに関する情 報の提供	市民協働推進課	・「協働のまちづくり指針」「協働のまちづくり行動計画」 等のホームページへの掲載 ・「市民活動センター通信」に協働に関する情報及び活動団体紹介を掲載(4回発行)	12345 7	В	・指針、計画及び実績報告の結果をホームページに掲載済 ・「市民活動センター通信」に協働に関する活動団体の紹介をした。また、市民活動センターの情報をフェイスブックを通して毎月発信をすることができた。		広報誌・ HP掲載 充実	広報誌·HP 掲載 充実
	ICTを活用した情報発信事業	企画政策課	公式ホームページ、ツイッター、メールマガジン、LINE、Facebook、Youtube等による情報発信。 また、CMS研修において、情報発信に関する研修を実施。	12457	В	情報発信において、公式ホームページやSNS等のICTツールは、市政情報の発信にとって有用なものであるため、今後も運用を継続する。また、今後も職員向けの情報発信に関する研修を継続して実施する。		研修の実 施 充実	研修の実施 CMS研修 内で実施
	広報なすしおばらの発行	企画政策課	市政に関する情報提供のため、毎月1回の広報誌 を発行。	①		市政に関する情報を市民に広く情報提供することができた。写真や市民主催のイベント情報の掲載、市民の意見聴取を行い、市民参加型の誌面作りをすることができた。 令和4年度にアンケート調査を行い満足度指数を計った。	満足度指 数 69%	満足度指 数 75%	満足度指数 7 4.6%
(2)市政情報の収集・ 発信	市民意見募集(パブリックコメント)	企画政策課	計画・施策等に対する市民の意見聴取。 令和4年度実績…29件	①	В	市政に対する市民の意見を反映する機会が確保でき、市民の意見を踏まえた 政策が立案できる。	市民意見 の募集 実施		市民意見の 募集 実施
	男女共同参画広報誌「みいな」の発行	市民協働推進課	市民編集委員の企画・編集により、男女共同参画情報「みいな」を作成。市広報に1ページ掲載するかたちで年6回(5・7・9・11・1・3月)発行。また、ウェブ版の「みいな」を4回(6・11・3月)発行し、市ホームページに掲載した。	①②	А	ウェブ版「みいな」の閲覧数が伸び悩んでいる。広報・ウェブ版ともに認知を上げるための周知方法の検討が必要。	広報誌発 行 実施	広報誌発 行 充実	広報誌発行 充実
	本会議、常任委員会、特別 委員会の傍聴	議事課	6月定例会議傍聴者数 66人 9月定例会議傍聴者数 41人 12月定例会議傍聴者数 57人 3月定例会議傍聴者数 82人(常任委員会9人含む) 計246人	①	С	各議会をインターネット等で中継、公開することで、市民へ議会活動を伝えることができた。	傍聴者数 306人	傍聴者数 320人	傍聴者数 246人

項目	事業名	担当課	(1)令和4年度実施状况				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手 ①~⑦	・事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値 (H27)	目標値 (R4)	現状値 (R4)
	議会だよりの発行		定例号(5月、8月、11月、2月)、新年号(1月)を各号 33,200部発行。	①	В			行	広報誌発行 充実
	議会報告会	議事課	第18回議会報告会を3会場及びオンラインで開催 参加者 38人 第19回議会報告会を4会場で開催 参加者 51人	①	С	第18回議会報告会では、新型コロナウイルスの感染症対策を考慮し、対面式のみではなくオンライン参加も可能とする、ハイブリット方式を採用した。	参加者数 157人		参加者数 89人
(3)地域情報の収集・ 発信	市民ポータルサイトによる市民活動情報の発信	市民協働推進課	市民ポータルサイトに市民活動センターを掲載	4	E	令和2年5月に「サークル」「市民活動」「コミュニティ」のサービスが終了し、情報発信ができなかった。	団体への 周知	市民活動 団体への 周知 充実	市民活動団 体への周知 未実施